

様式2【後期】

令和8年度中堅教諭等資質向上研修【後期】 教科指導研修シラバス

高等学校 外国語（英語）科 教科指導研修

※ 当センターでは、駐車スペースが限られるため、また、周辺では交通渋滞が発生しやすいため、来所の際は、できる限り、公共交通機関を利用すること。

※ 愛知県立大学（長久手キャンパス）へは公共交通機関を利用する。車での入構は許可しない。

1 研修日程

（研修者：小学校8人、中学校30人、高等学校38人）

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場
第1日 8月21日 (金) 小中高合同	9:00~ 9:30	受付<愛知県立大学 S棟1階入口>	愛知県立大学 長久手キャンパス 講義室
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~11:40	【講義：小中高のつながりを意識した英語教育について】 講師 大学教授	
	11:40~12:40	休憩	
	12:40~13:30	【研究協議：異校種間の連携の在り方】 総合教育センター研究指導主事（4名）	講義室
	13:40~16:10	【講義：言語活動の指導の在り方】 講師 公立小学校教諭（3名） 県立高等学校教諭	
	16:10~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	
第2日 11月10日 (火)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター講義室B202>	総合教育センター 講義室B202
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~10:45	【講義・研究協議：英語指導における異校種間の接続について】 総合教育センター研究指導主事（2名）	
	10:55~12:00	【研究協議：本校英語科における課題と解決策】 総合教育センター研究指導主事（2名）	
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~15:00	【講義・研究協議：次年度英語科の目標と構想】 総合教育センター研究指導主事（2名）	講義室B202
	15:10~16:10	【講義：英語科におけるミドルリーダーとしての在り方】 総合教育センター研究指導主事	
	16:10~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	

2 連絡事項（課題等）

連絡事項 (課題等)	第1日	<p>【持ち物について】</p> <ul style="list-style-type: none">・現在の所属校で次年度（令和9年度）に使用する、英語コミュニケーションⅠの教科書のタイトルが分かるもの（メモでよい）。 <p>【課題及び提出について】</p> <ul style="list-style-type: none">・研修当日の研究協議で、以下の事項を話せるよう準備しておく。提出はなし。<ul style="list-style-type: none">①コミュニケーション能力の育成に向けて、普段の授業で取り組んでいる言語活動の具体例と、それを踏まえたパフォーマンステストの工夫②小中学校と高等学校の連携（小中高連携の現状、今後の在り方等）③異校種の英語科教員に聞きたいこと・指定された学習期間内（6月1日～7月3日）に、eラーニング教材「高等学校英語の授業構想の工夫」を視聴し、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの言語活動を授業で行う際のポイントを理解しておく。
	第2日	<p>【持ち物について】</p> <ul style="list-style-type: none">・「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 外国語編・英語編」 ※①冊子、②文部科学省のウェブページからダウンロードして印刷したもの、③愛知県教育委員会が配備した Surface Pro または所属校で管理職に許可されているタブレット端末にダウンロードしたもののいずれかの形で持参する（なお、③の場合は、校内で持ち出し手続きを行うこと）。 また、通信環境の関係で、研修会場ではダウンロードできない場合もあるので留意する。・所属校で次年度（令和9年度）に使用する英語コミュニケーションⅠの教科書または教科書見本。・現在使用しているCan-Doリスト（全学年）10部 <p>【課題及び提出について】</p> <ul style="list-style-type: none">・所属校全体で思考力・判断力・表現力を高める英語授業を推進する上での課題を、研究協議で話せるよう準備しておく。提出はなし。

3 問い合わせ先

担当 学校支援研究課教科研究推進G（宮川）

電話 0564-83-9140（ダイヤル）